

「建設人材育成優良企業表彰」・「建設産業に関する作文コンクール」 賞状伝達式
九州地整管内から福地建設㈱、尾園建設㈱などが受賞



受賞者の記念撮影

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会（事務局：（一財）建設業振興基金）による「建設人材育成優良企業」表彰者が発表された。九州地方整備局は、3日福岡市の福岡第二合同庁舎で「第4回賞状伝達式」を行った。表彰は国土交通大臣賞、不動産・建設経済局長賞、優秀賞があり、応募総数は82社。九州地方整備局管内では、福地建設㈱（霧島市）が国土交通大臣賞、尾園建設㈱（福岡市）と㈱十五建設（熊本市）が不動産・建設経済局長賞。三浦国土建設㈱（大分市）が優秀賞（総合部門）、㈱十五建設（熊本市）が優秀賞（女性活躍・定着促進部門）をそれぞれ受賞し、九州地方整備局の垣下禎裕局長が表彰状を手渡し、功績を称えた。



挨拶の垣下局長

受賞した福地建設㈱は全ての現場で入退場記録を可能とし、レベル4取得者は社内講師として技能伝達などの若手の人材育成等が評価。尾園建設㈱は、入職前の職場説明会開催、現場見学会やインターンシップの実施や会社独自の退職金制度、CCUS加入促進等が受賞理由となった。

賞状授与後のあいさつで、垣下局長はお祝いの言葉を贈り、「建設業界では技術者の高齢化や若年職者減少が問題となっている中、今回受賞された皆様方のように働き方改革を一層進めて頂き、建設業を向上させて頂ければと思います。ま

た、九州地方整備局としても若い方々が希望を持って働けるように「給料が高い」、「休暇が取れる」、「希望が持てる」といった職場環境が実現できるよう、しっかりとした施策に取り組んでいきたい」と述べた。このあと、受賞を記念して受賞者の記念撮影が行われた。

続いて、「建設産業に関する作文コンクール」の社会人作文コンクール「私たちの主張」～未来を創造する建設産業～では応募数452作品のうち、九州管内から唐津土建工業㈱（唐津市）の岸本紗也加さんが優秀賞を受賞。高校生の作文コンクールは、応募数1040作品のうち九州管内から不動産・建設経済局長賞に鹿児島工業高等学校（鹿児島県）2年の伊井直太郎さん。優秀賞に八女工業高等学校（福岡県）2年の龍絢菜さん。熊本工業高等学校（熊本県）1年の岡本ひかるさんが選ばれ、九州地方整備局の垣下禎裕局長から表彰状が手渡され受賞者の記念撮影が行われた。